

理事長あいさつ

理事長 久下 亨
ひさか ひさと



令和2年10月に理事長に就任いたしました久下亨です。当院は、全国初の老人病院として内科診療をスタートし、その後泌尿器科、人工透析、外科と診療領域を広げてまいりました。この度、藤野隆之院長をお迎えし、血管外科領域へと幅を広げ、当院の理念とする医療の質の向上、地域への貢献につながると自負しております。また、私事ながら、令和3年4月より久留米大学肝胆膵外科教授を拝命しました。当院では、週1回土曜日の外来勤務となります。微力ながら、大分県北地域の肝胆膵分野において、大学とのつながりや経験を活かし、少しでも地域に還元し、お役に立てればと考えております。開院以来のモットーである「思いやりを真ん中に」これからも、職員一同取り組んでまいります。

院長あいさつ

院長 藤野 隆之



令和2年10月より院長に就いたしました藤野隆之です。私は昭和60年に久留米大学卒業後、外科学講座に入局、血管外科手術を主体として研鑽を積み、平成14年4月より福岡県大牟田市立病院に勤務し、血管外科手術を多数経験させていただきました。中津第一病院は、泌尿器科手術症例とともに、内シャント造設の必要な透析患者さんや末梢血管の傷害をきたしやすい糖尿病患者さんも多くおられます。自分の培った経験で当院の患者さん並びに地域の皆さまのお役に立てばと考えております。コロナ禍の現在、安心してかかることのできる病院として、職員一同「思いやりを真ん中に」を胸に、地域医療に貢献していくよう努めていく所存です。

思
い
や
り
を
真
ん
中
に
。

連携室のご案内

tel.0979-23-6123 fax.0979-23-6139

専任看護師2名、社会福祉士2名、事務1名のチームで連携業務を行っています。入院前から退院後まで安心して患者さまが治療・療養できるようお手伝いをしています。医療・介護などのサービス利用や退院後の生活不安、各種制度のことまでご相談ください。



居宅介護支援事業 つながるて

tel.0979-23-0160 fax.0979-22-0039

介護のお悩みを「つながるて」にご相談ください。介護支援専門員（ケアマネージャー）2名が、皆様に寄り添った計画（ケアプラン）づくりをサポートします。

訪問看護もご利用できます。希望の方はお気軽にご相談下さい。 担当窓口：綿内師長

病院概要

Profile

医療機関名 医療法人 中津第一病院
電話番号 TEL: 0979-23-1123 (代表)
所在地 〒871-0012 大分県中津市宮夫252番地2
病棟 2階北病棟（急性期病棟：40床）
2階南病棟（療養I病棟：54床）
3階病棟（地域包括ケア病棟：52床）
病床数 病床数146床（個室15部屋）（許可病床180床）



沿革

History

昭和50年 3月 院長 江口 雄一郎 中津老人病院を開設 (病床数86床)
昭和54年 8月 病室を増築 (病床数154床)
昭和57年 4月 泌尿器科標榜
昭和59年 5月 内科、泌尿器科あわせて病床数180床となる
昭和61年 4月 中津第一病院へ病院名を変更
平成13年 4月 日本泌尿器科学会より泌尿器科専門医教育施設に認定される
平成15年 4月 病室増築・人工透析開始
平成16年 3月 厚生労働省より新医師臨床研修病院として指定を受ける
平成24年 1月 医療法人 中津第一病院となる
平成27年 8月 病理検査室増築、久留米大学関連病院認定を受ける
平成28年 6月 外科・消化器外科標榜
平成29年11月 形成外科標榜
令和 2年10月 理事長・久下亨、院長・藤野隆之 就任
居宅介護支援事業所 開設
令和 3年 6月 法人本部設置



中津第一病院は、泌尿器科、内科、外科が協働し、 よりよい医療を提供していきます。



41床を備えた透析室で、 きめ細やかなケアを行います。

41床のベッドを備え、月曜日から土曜日まで午前午後2クールで血液浄化療法を行っています。腹膜透析も対応し、シャント増設術並びにシャントトラブルによる血行再建(PTA)も自院で行っています。透析患者さまの生活の質の維持・向上のため、フットケア・心エコー・腹部エコー・心電図・胸部X線等、院内の各部署が協働し、チーム医療を行っています。必要のある患者さまには栄養指導・リハビリも随時行っております。



経尿道的手術、腹腔鏡下手術等、 年間700例を手がけています。

年間700例強の手術を手がけています。経尿道的手術を数多く行い、高度な技術を必要とする腹腔鏡下手術も多く手がけています。術後の快復が早く、日常生活にいち早く戻れるように患者さまに負担の少ない低侵襲な手術を行っています。

代表手術の一例

- 腹腔鏡下前立腺全摘出手術
- 経尿道の前立腺切除術
- 経尿道の尿路結石除去術
- 人工尿道括約筋植込術・置換術
- 腹腔鏡下仙骨固定術
- 経尿道の膀胱腫瘍切除術
- 体外衝撃波破砕術
- 他多数

こんな検査
できます！

職場検診後の精密検査や、PSA前立腺癌血液検査等、負担なく受けられる検査もあります。
ABI(足関節上腕血圧比)検査やSPP(皮膚還流圧)検査などにより下肢静脈瘤や慢性動脈閉塞症などの危険性もわかります。不安を感じたらお気軽にご相談ください。



リハビリテーション科で、 健康生活をサポートします。

理学療法士、作業療法士、言語聴覚士でリハビリテーションを提供しています。きめ細かいリハビリを通して、患者さまが生活の場所にスムーズに戻れるよう取り組んでいます。運動器、脳血管、呼吸器リハのほか、当院の特徴である泌尿器科の排尿リハ、透析室の腎臓リハなどニーズにこたえられるよう研鑽を積んでいます。訪問リハビリも行なっています。ご相談ください。

日本理学療法士会 認定理学療法士(脳卒中)在籍



内 科



副院長・内科医
中山 邦稔 Dr.
(腎臓内科・透析)



腎臓内科部長
綱田 智子 Dr.
(腎臓内科・透析)



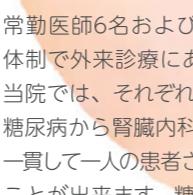
内科部長
中村 徹郎 Dr.
(糖尿病・生活習慣病・一般内科)



消化器内科部長
山田 欣也 Dr.
(消化器内科・一般内科)



内科医
島元 歩美 Dr.
(腎臓内科・透析)



常勤医師6名および非常勤医師5名体制で外来診療にあたっています。当院では、それぞれの専門を生かし、糖尿病から腎臓内科、透析治療まで一貫して一人の患者さまをみつづけることが出来ます。糖尿病に関しては、生活習慣病外来も行っており管理栄養士による栄養指導を受けることが出来ます。また、糖尿病療養指導士も多数在籍しており糖尿病

チームで糖尿病教育入院をサポートしています。フットケアにも注力し、フットケアチームで患者さまの足を守ります。消化器内科では、負担の少ない内視鏡検査を心掛けしており、検査によって病気が診断された場合は、外科的な手術まで行えます。消化器内科と外科のリンクによりワンストップで治療を行います。



糖尿病内科部長
山口 朋孝 Dr.
(糖尿病内科・一般内科)

各科の技術が連動した、質の高い医療を提供します。

泌尿器科



泌尿器科部長
大原 健也 Dr.



院長・外科医
藤野 隆之 Dr.
(血管外科)



泌尿器科医
上野 剛志 Dr.



泌尿器科医
中野 芳紀 Dr.

常勤医師3名および非常勤医師4名体制で診療を行っています。尿路、性器、副腎の疾患を診断・治療します。前立腺がん手術をはじめとする複数の腹腔鏡下手術を行い、患者様に負担の少ない質の高い医療を提供しています。また、腹腔鏡の高い技術を活かし女性の骨盤臓器脱に伴う尿失禁に対して腹腔鏡下仙骨窩固定術を行っています(大分県下初の届出病院)。男性だけでなく、女性の尿漏れにも対応しています。

※毎月1回、広島大学泌尿器科教授・日向信之先生の外来診察日があります。

(詳細は「担当医一覧表」をご覧ください)

外 科



常勤医師1名および非常勤医師3名体制で診療を行っています。消化器内科・外科の連携により、検査から、診療、治療をワンストップで行います。消化器外科のみでなく、泌尿器科と協働して手術も行います。平成27年標榜時より、術例は毎年増え続けており、地域包括ケア病棟も備えていることから、他の医療機関からの術後フォローも受けることが出来ます。血管外科領域では、内シャント造設術や腎臓内科医と協働でのPTA(経皮的血管形成術)といった透析患者さまに関わる手術を行っています。



外科医・非常勤
久下 亨 Dr.
久留米大学
肝胆脾外科教授
(消化器外科)



※毎月1回、久留米大学外科教授・赤木由人先生の外来診察日があります。
(詳細は「担当医一覧表」をご覧ください)

病棟紹介

3階 地域包括ケア病棟(回復期) 52床

自宅や施設で療養中に、肺炎や発熱、脱水、骨折、けがなど様々な疾患の患者さまを受け入れる病棟です。急性期治療後や、亜急性期症状の患者さまの受け入れ、リハビリ目的や、糖尿病・腎臓病の教育入院、レスパイト目的※の入院、など多種多様なニーズにこたえる病棟です。※在宅看護にて介助者の方に不都合が生じた場合、患者さまご本人を緊急避難的に入院して頂くことを「レスパイト入院」と言います。

2階北 急性期病棟 40床

泌尿器科、外科系手術の患者さま、また緊急対応が必要な内科疾患の患者さまを受け入れる病棟です。ご面会の方々とゆったりと面談できるよう、広いスペースを用意しております。

2階南 療養病棟(慢性期) 54床

長期的に加療を必要とする患者さまが入院される病棟です。当院では特に、入院でのコントロールを必要とされる透析患者さまや医療区分2、3に該当される患者さまに対応しております。

